

1745

東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターSSJデータアーカイブ

■ 調査名 AI利用に関するアンケート調査, 2024

■ 寄託者(寄託時) 公益社団法人 日本経済研究センター

本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。最新の寄託者名は概要にてご確認ください。

ご自身に関するアンケート

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

このアンケートは以前にお送りしたアンケートで「お仕事をされている」とお答えの方にご案内しております。

また、アンケートであなたご自身やあなたのご家族についてお伺いする場合があります。

ご協力いただける場合は「開始」ボタンを押し、回答を開始してください。

開始

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。

-----<改ページ>-----

F1 あなたの性別をお答えください。

☐ 男性

☐ 女性

F2 あなたの年齢をお答えください。

歳

-----<改ページ>-----

はじめに、本調査でAIをどのようなものとして捉えているかについて、次の説明をお読みください。

AIとは、人間の知的活動(学習、推論、認識、判断等)に関連する理論を応用して考案された活動をコンピュータに行わせるためのシステムを指します。大量のデータの解析等を通じて、実社会における様々な課題を解決することが期待できます。具体的には以下のようなシステムを本調査ではすべてAIとしてお考えください。

<具体例>

文章理解

- チャットボット等による、カスタマーセンター、HP等での接客業務や、社内事務手続き、商品等についての問合せ等への対応
- chatGPT等の生成AIを使用した、文章の作成や要約、検索作業
- 翻訳アプリやwebサービスを使用した、文章の言語翻訳作業
- chatGPT等の生成AIを使用したプログラミングコードの作成

音声理解

- 音声を理解するロボット等による、カスタマーセンター、ショールーム等での接客業務
- スマートスピーカー等による、電子機器の操作や情報の検索
- 文字起こしツール等を使用した、会議音声等の文章変換
- 翻訳アプリやwebサービスを使用した、音声の言語翻訳作業
- 音楽や、音声の自動生成又は作成支援システム

画像認識

- 産業用ロボットを使用した、工場・配送センター等での物品仕訳・検品作業の自動化
- 経費精算アプリ等における、領収書等の画像からの購買情報自動読み取り機能
- 会計時に、商品の特徴をスキャンしてバーコードを読み取らずに合計金額を算出する自動レジ
- オフィスの入退室や、PC等のロック解除時における顔認証システム
- 画像の自動生成、又は作成支援システム

推論・予測

- 商品在庫・陳列状況、売上実績等の自動集計や商品等の自動補充(必要量の算出や発注等)
- Web閲覧履歴等を用いて消費者の嗜好等を予測し、ターゲティング広告やマーケティングに利用
- ビッグデータの解析結果に基づくマーケティング、商品発注、価格設定等の自動化
- 天候、道路や店舗の混雑度、イベント情報等や、位置情報、業務履歴情報等を用いた車両のルート設定・配車や人員配置の自動設計
- 企業内の情報から必要な情報の抽出・集約、視覚化(グラフ作成等)等を自動で行い、事業・業務分析等に利用
- 過去の事案の分析等から不審な通信を検知し、自動的に遮断するなどのサイバーセキュリティ対策
- ファッションコーディネーター、保険商品等専門性の高い情報の提供やそれらに基づく提案の効率化
- クレジットカード使用等に係る常時モニタリングにより、不正使用の自動検知

機械制御

- 産業用ロボットによる倉庫等での物品管理・搬入搬出作業等(状況を把握し、対応するもの。ロボットアームなど特定の動作を繰り返す旧来型のは除く)
- 業務用機器・車輛等に関するリアルタイム解析による異常事態の把握(未然の検知も含む)
- ロボットスーツ、自律走行型ロボットによる危険・過負荷作業の代行
- 人感センサー、パソコンログ等により事務所内の従業員の勤務状況等を把握し、エアコン、照明等の自動制御

A1

合紙

【この設問文はモニター回答時には画面に表示されません】

-----<改ページ>-----

【再掲】

AIとは、人間の知的活動(学習、推論、認識、判断等)に関連する理論を応用して考案された活動をコンピュータに行わせるためのシステムを指します。大量のデータの解析等を通じて、実社会における様々な課題を解決することが期待できます。

Q1

あなたの所属する部署にはAIが導入されていますか(経営者や役員等経営階層の方は自社への導入の有無について回答頂いても問題ございません)。

- ☐ 導入しており、自らも使用している
- ☐ 導入しているが、自分では使用したことがない
- ☐ 現状導入されていないが、導入予定がある、又は検討している
- ☐ 現状導入されておらず、今後も導入予定はない
- ☐ 現状導入されておらず、今後の導入予定についてはわからない

【条件】

Q1の選択肢『4.現状導入されてお...』、『5.現状導入されてお...』の中でいずれかを選択した

Q2

あなたの部署・会社がAI導入を検討していない理由について、当てはまるものを最大3つ選択してください。

- ☐ 業務に導入できるようなAIサービス・製品が存在しない
- ☐ 新規の設備投資をするための資金がない
- ☐ 現状の社内の状況から導入する必要がない
- ☐ データやAIモデルの取り扱いやセキュリティリスクへの対処など、AIに係るガバナンス体制が存在しない、十分でない
- ☐ AIに関する知識が不足している
- ☐ 同業者の利活用事例の不足
- ☐ AI導入を効果的に推進できる人材がいらない、十分でない
- ☐ AI活用の効果測定方法がない、十分でない
- ☐ AI利活用に関する戦略・目標等が明確でない、存在しない
- ☐ AI利活用を進めるための組織が明確でない、存在しない
- ☐ AIの活用に必要なデータの管理や整備がなされていない、十分でない
- ☐ 利用の費用に対して効果が低い、又は費用対効果が不明
- ☐ その他
- ☐ 特に理由はないが検討していない
- ☐ わからない

【条件】

Q1の選択肢『1.導入しており、自...』～『3.現状導入されてい...』の中でいずれかを選択した

【再掲】

<具体例>

文章理解

- チャットボット等による、カスタマーセンター、HP等での接客業務や、社内事務手続き、商品等についての問合せ等への対応
- chatGPT等の生成AIを使用した、文章の作成や要約、検索作業
- 翻訳アプリやwebサービスを使用した、文章の言語翻訳作業
- chatGPT等の生成AIを使用したプログラミングコードの作成

音声理解

- 音声を理解するロボット等による、カスタマーセンター、ショールーム等での接客業務
- スマートスピーカー等による、電子機器の操作や情報の検索
- 文字起こしツール等を使用した、会議音声等の文章変換
- 翻訳アプリやwebサービスを使用した、音声の言語翻訳作業
- 音楽や、音声の自動生成又は作成支援システム

画像認識

- 産業用ロボットを使用した、工場・配送センター等での物品仕訳・検品作業の自動化
- 経費精算アプリ等における、領収書等の画像からの購買情報自動読み取り機能
- 会計時に、商品の特徴をスキャンしてバーコードを読み取らずに合計金額を算出する自動レジ
- オフィスの入退室や、PC等のロック解除時における顔認証システム
- 画像の自動生成、又は作成支援システム

推論・予測

- 商品在庫・陳列状況、売上実績等の自動集計や商品等の自動補充（必要量の算出や発注等）
- Web閲覧履歴等を用いて消費者の嗜好等を予測し、ターゲティング広告やマーケティングに利用
- ビッグデータの解析結果に基づくマーケティング、商品発注、価格設定等の自動化

- 天候、道路や店舗の混雑度、イベント情報等や、位置情報、業務履歴情報等を用いた車輛のルート設定・配車や人員配置の自動設計
- 企業内の情報から必要な情報の抽出・集約、視覚化（グラフ作成等）等を自動で行い、事業・業務分析等に利用
- 過去の事案の分析等から不審な通信を検知し、自動的に遮断するなどのサイバーセキュリティ対策
- ファッションコーディネート、保険商品等専門性の高い情報の提供やそれらに基づく提案の効率化
- クレジットカード使用等に係る常時モニタリングにより、不正使用の自動検知

機械制御

- 産業用ロボットによる倉庫等での物品管理・搬入搬出作業等（状況を把握し、対応するもの。ロボットアームなど特定の動作を繰り返す旧来型のは除く）
- 業務用機器・車輛等に関するリアルタイム解析による異常事態の把握（未然の検知も含む）
- ロボットスーツ、自律走行型ロボットによる危険・過負荷作業の代行
- 人感センサー、パソコンログ等により事務所内の従業員の勤務状況等を把握し、エアコン、照明等の自動制御

所属する部署でAIが導入されているまたは、導入予定がある、検討している方にお伺いします。

Q3

あなたの会社が導入しているAIサービス、製品で「あなたが最もよく使用しているもの」または「ご自身で使用されていない場合は、あなたの部署、又は会社でよく使用されているものに最も近いとおもうもの」を1つ、上記の具体例を参考に選択ください（導入予定の方は、導入予定のAIについて回答ください）。

- ☐ 文章理解
- ☐ 音声理解
- ☐ 画像認識
- ☐ 推論・予測
- ☐ 機械制御
- ☐ わからない

-----<改ページ>-----

【条件】

Q1の選択肢『1.導入しており、自...』、『2.導入しているが、...』の中でいずれかを選択した

Q4

あなたの部署又は会社でAIが導入された時期を選択してください。

- ☐ 2024年
- ☐ 2023年
- ☐ 2022年
- ☐ 2021年
- ☐ 2020年
- ☐ 2019年以前
- ☐ わからない

-----<改ページ>-----

【条件】

Q1の選択肢『1.導入しており、自...』～『3.現状導入されてい...』の中でいずれかを選択した

Q5

Q3で選択したAIが導入されたきっかけについて、当てはまるものを全て選択してください（導入予定・検討中の方は導入予定のAIについて回答ください）。

☐ コスト削減の必要に迫られたため
☐ 職場の労働環境改善のため
☐ 人材不足解消のため
☐ 自社製品・サービスの品質向上のため
☐ 従業員の生産性向上のため
☐ 使用している既存のサービス、製品にAIが組み込まれたため
☐ 競合他社が使用してため
☐ 消費者からの需要があったため
☐ 新しいことを取り入れる企業文化のため
☐ その他
☐ わからない

-----<改ページ>-----

【条件】
Q1の選択肢『1.導入しており、自...』～『3.現状導入されてい...』の中でいずれかを選択した

Q6 Q3で選択したAIを導入している業務を選択してください(導入予定の方は導入予定のAIについて回答ください)。

※複数あてはまる方は、最も使用頻度が高いもの、または高そうなものを選択ください。

☐ 商品、サービス設計・企画
☐ 営業
☐ マーケティング・顧客行動分析
☐ サプライチェーン&オペレーション
☐ 製造工程
☐ 法務
☐ 経理
☐ 人事
☐ 経営戦略、計画策定
☐ 安全・セキュリティ
☐ 研究開発
☐ その他
☐ わからない

-----<改ページ>-----

【条件】
Q1の選択肢『1.導入しており、自...』～『3.現状導入されてい...』の中でいずれかを選択した

Q7 Q3で選択した会社で導入しているAIの使用目的について、当てはまるものを全て選択してください(導入予定の方は導入予定のAIについて回答ください)。

☐ 業務効率化

☐ コスト削減
☐ 経営情報の管理・分析
☐ 顧客満足度の向上
☐ 品質改善
☐ 営業力の強化
☐ 自社商品・サービスの差別化
☐ 新規事業創出
☐ その他
☐ わからない

-----<改ページ>-----

【条件】
Q1の選択肢『1.導入しており、自...』、『2.導入しているが、...』の中でいずれかを選択した

Q8	あなたの会社に導入されているAIは想定した効果が上げられていると思いますか。				
そう思う	概ね そう思う	どちらとも いえない	あまり 思わない	思わない	

-----<改ページ>-----

Q9	「AIを使い始めたときに」あなたが感じた懸念点に当てはまるものを最大3つ選択してください(未導入の方は、今後AIが導入された場合に想定される懸念点を選択ください)。
☐	データやAIモデルの取り扱いやセキュリティリスクへの対処など、AIに係るガバナンス体制が存在しない、十分でない
☐	AIに関する知識が不足している
☐	同業者の利活用事例の不足
☐	AI導入を効果的に推進できる人材がいらない、十分でない
☐	AI活用の効果測定方法がない、十分でない
☐	AI利活用に関する戦略・目標等が明確でない、存在しない
☐	AI利活用を主体的に推進する組織が明確でない、存在しない
☐	AIの活用に必要なデータの管理や整備がなされていない、十分でない
☐	利用の費用に対して効果が低い、又は費用対効果が不明
☐	その他
☐	特になし
☐	わからない

-----<改ページ>-----

【条件】
Q1の選択肢『1.導入しており、自...』、『2.導入しているが、...』の中でいずれかを選択した

Q10

「現在、AIを利用している中で」感じている懸念点を最大3つ選択してください。

- ☐ データやAIモデルの取り扱いやセキュリティリスクへの対処など、AIに係るガバナンス体制が存在しない、十分でない
- ☐ AIに関する知識が不足している
- ☐ 同業者の利活用事例の不足
- ☐ AI導入を効果的に推進できる人材がいない、十分でない
- ☐ AI活用の効果測定方法がない、十分でない
- ☐ AI利活用に関する戦略・目標等が明確でない、存在しない
- ☐ AI利活用を主体的に推進する組織が明確でない、存在しない
- ☐ AIの活用に必要なデータの管理や整備がなされていない、十分でない
- ☐ 利用の費用に対して効果が低い、又は費用対効果が不明
- ☐ その他
- ☐ 特になし
- ☐ わからない

-----<改ページ>-----

Q11

今後AI活用の効果をさらに上げるためには何をすべきだと思いますか。最大3つ選択してください(未導入の方は、効果的な利用のために会社がすべきだと思うことを回答してください)。

- ☐ データやAIモデルの取り扱いやセキュリティリスクへの対処など、AIに係るガバナンス体制を構築する
- ☐ 従業員のAI知識の向上を行う
- ☐ 同業他社を含めたAI導入事例を収集する
- ☐ AI導入を推進できる人物を雇用又は育成する
- ☐ AI利用の効果測定を的確に実施する
- ☐ AI利活用に関する戦略・目標等を明確にする
- ☐ AI利活用を推進するための部署、チーム、担当者を明確にする
- ☐ AIの活用に必要なデータの管理や整備を適切に行う
- ☐ その他
- ☐ 特になし
- ☐ わからない

-----<改ページ>-----

【条件】

Q1の選択肢『1.導入しており、自...』～『3.現状導入されてい...』の中でいずれかを選択した

Q12

あなたの会社では、AIの利用に関してどのようなセキュリティ対策を行っていますか。当てはまるものを全て選択してください(導入予定の方は導入予定のAIについて回答ください)。

- ☐ AI利用に関する社内ルール・ガイドラインの設定

☐ AI利用に係る注意点の定期的なリマインド

☐ AIに関するリテラシーや情報セキュリティに関する研修の実施

☐ AIの不正利用に関する検知システムの整備

☐ 社内で使用しているAI及びAI内のデータへの外部からのアクセスの制限

☐ その他

☐ 特に実施していない

☐ わからない

-----<改ページ>-----

【条件】
 Q12の選択肢『1.AI利用に関する社...』～『6.その他』の中でいずれかを選択した

Q13	あなたの会社は、AIを利用するにあたって適切なセキュリティ対策を行っていると思いますか。あなたの評価に最も近いものを選択してください。
------------	---

そう思う	概ね そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない
------	------------	---------------	---------------	--------

-----<改ページ>-----

【条件】
 Q1の選択肢『1.導入しており、自...』～『3.現状導入されてい...』の中でいずれかを選択した

Q14	あなたの会社のデータ管理・活用の取組みについて当てはまるものを全て選択してください。
------------	--

☐ 社内に共通したデータ入力・管理のルールが存在する

☐ データの管理・活用に関する専門の部署・担当者が存在する

☐ ペーパーレス化を実施して、資料をデジタル化している

☐ データの管理・活用に関するセミナー・研修・eラーニングを実施している

☐ その他

☐ 特に実施していない

☐ わからない

-----<改ページ>-----

【条件】
 Q14の選択肢『1.社内に共通したデ...』～『5.その他』の中でいずれかを選択した

Q15	あなたの会社のデータ管理・活用の取組みは適切だと思いますか。あなたの評価に最も近いものを選択してください。
------------	---

そう思う	概ね そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない
------	------------	---------------	---------------	--------

-----<改ページ>-----

【条件】

Q1の選択肢『1.導入しており、自...』～『3.現状導入されてい...』の中でいずれかを選択した

Q16

あなたの会社で実施しているAIの利用を促進する取組みについて当てはまるもの全て選択してください。

- ☐ AI利活用を進めるための専門の部署・チーム・担当者が存在する
- ☐ AIの利活用に関する背景やビジョン、ゴールが明確に設定され従業員に十分な説明がされている
- ☐ AIの利活用に関する規則やガイドラインが設定されている
- ☐ 社長等の経営幹部がAIの導入又は活用推進の取組みに積極的に関与している
- ☐ AI導入後の効果について従業員に共有されている
- ☐ 経営層や管理職等から、AIを積極的に利用させるようなアナウンス等が実施されている
- ☐ 社内のAI活用事例の共有等が積極的に行われている
- ☐ その他
- ☐ 特に実施していない
- ☐ わからない

-----<改ページ>-----

【条件】

Q16の選択肢『1.AI利活用を進める...』～『8.その他』の中でいずれかを選択した

Q17

AIの利用を促進する上で適切な取り組みがなされていると思いますか。あなたの評価に最も近いものを選択してください。

そう思う

概ね
そう思う

どちらとも
いえない

あまり
そう思わない

そう思わない

-----<改ページ>-----

【条件】

Q1の選択肢『1.導入しており、自...』～『3.現状導入されてい...』の中でいずれかを選択した

Q18

あなたの職場にあるAIに関する研修制度で当てはまるものを全て選択してください（導入予定の方は導入予定のAIについて回答ください）。

- ☐ 社内の人間による研修・勉強会
- ☐ 外部講師による研修・勉強会
- ☐ e-ラーニング
- ☐ 社外研修・出向制度
- ☐ ベテラン社員向けの学び直し研修
- ☐ 社員の自己研鑽に関する費用補助制度
- ☐ OJT
- ☐ その他

☐

☐ 特に実施していない

☐ わからない

-----<改ページ>-----

【条件】
Q18の選択肢『1.社内の人間による...』～『8.その他』の中でいずれかを選択した

Q19

前問の回答「%%＃Q18[1..8]D／%%」について、あなた自身は強制参加の研修以外で、該当の研修制度を利用したことがありますか。

※複数あてはまる場合は、いずれかの研修の利用有無をお答えください。

☐ ある

☐ ない

-----<改ページ>-----

【条件】
Q18の選択肢『1.社内の人間による...』～『8.その他』の中でいずれかを選択した

Q20

あなたの会社には、AIスキルを習得するために適切な研修制度が存在すると思いますか。あなたの評価に最も近いものを選択してください。

そう思う

概ね
そう思う

どちらとも
いえない

あまり
そう思わない

そう思わない

-----<改ページ>-----

【条件】
Q1の選択肢『1.導入しており、自...』～『3.現状導入されてい...』の中でいずれかを選択した

Q21

あなたの会社でAIスキルがどのように評価されていますか／されると思いますか。当てはまるものを全て選択してください。

☐ 資格手当の付与等、給与の増額

☐ 関連資格等を取得した場合の表彰・報奨金制度

☐ AI関連部署等を希望した場合に優先して配属される

☐ 昇進時の要件になる等、人事評価でプラス

☐ その他

☐ 特になし

☐ わからない

-----<改ページ>-----

【条件】
Q21の選択肢『1.資格手当の付与等...』～『5.その他』の中でいずれかを選択した

Q22

あなたの会社には、AIスキルに係る適切な評価制度が存在すると思いますか。あなたの評価に最も近いものを選択してください。

そう思う

概ね
そう思うどちらとも
いえないあまり
そう思わない

そう思わない

-----<改ページ>-----

Q23

今後3～5年間のあなたの勤務する会社・業界のビジネス環境に最も当てはまると思うものを選択してください。

☐ 激化する☐ 横ばい☐ 緩和する☐ わからない

-----<改ページ>-----

Q24

あなたの業務にAIが導入されている、又は今後導入されることについてどう思いますか。

歓迎する

概ね
歓迎するどちらとも
いえないあまり
歓迎しない

歓迎しない

-----<改ページ>-----

Q25

あなたの会社でAIの導入が進んだ場合、将来的にあなたが現在行っている仕事にどんな影響があると思いますか。より自分の状況に近いと思うものを選択してください。

☐ 自分の仕事は、全体的にAIの導入によって増加、もしくは高度化されていくと思う☐ 自分の仕事の一部は、AIの導入によって増加、もしくは高度化されていくと思う☐ 特に影響はないと思う☐ 自分の現在の仕事の一部は、AIに代替されて無くなっていくと思う☐ 自分の現在の仕事は、全体的にAIに代替されて無くなっていくと思う

-----<改ページ>-----